

## 保証書

株式会社 カスタム



### 保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
  - 不適当な取扱い、使用による故障
  - 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
  - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
  - その他当社の責任とみなされない故障

|      |            |         |  |
|------|------------|---------|--|
| 型番   | CT-3100WP  | シリアルNO. |  |
| 保証期間 | 年 月 日より1ヵ年 |         |  |
| お客様  | お名前 様      |         |  |
|      | ご住所        |         |  |
|      | 電話番号       |         |  |
| 販売店  | 住所・店名      |         |  |

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12  
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137  
http://www.kk-custom.co.jp/

110601

### メンテナンス

#### 警告

不具合が生じたときは、弊社、または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

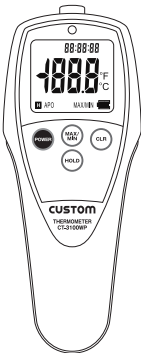
アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は絶対に使用しないでください。

### 1.特長

- IPX6規格に準拠した防水構造です。
- 測定値のホールドと最高・最低温度の測定が可能です。
- オートパワーオフ機能付です。(60分、解除可)
- 用途に応じて複数のセンサが選択可能です。(オプション)

## CUSTOM

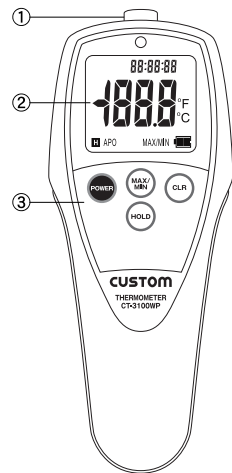
### 防水デジタル温度計 CT-3100WP



## 取扱説明書

この度は弊社の防水デジタル温度計をお求めいただきまして誠に有り難うございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

### 2.各部の名称



| ボタン | 機能                |
|-----|-------------------|
|     | 電源のON/OFFを行う。     |
|     | MAX/MINデータの表示を行う。 |
|     | データのクリアを行う。       |
|     | 測定データを保持する。       |

①センサ取付コネクタ  
センサ取付の際は凹凸を合わせてしっかりとネジを締めて下さい。位置が正しく合っていないと機器の破損の恐れがあります。

②データ表示部  
③操作ボタン

#### 主な画面のマーク

| 表示 | 機能                       |
|----|--------------------------|
|    | データホールドの間、点灯する。          |
|    | オートパワーオフ機能が有効の時、点灯する。    |
|    | MAX/MINデータを参照している間、点灯する。 |
|    | バッテリーの残容量を表示する。          |

### 安全にご使用いただくために

本器を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。本文中の「危険」は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。  
また、（警告）は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

#### 危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。



#### 危険

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波加熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

#### 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。  
また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

#### 備考

冬期間の室外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。

暖房器具などの周辺でのご使用は、本体のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

#### 危険

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめてください。  
極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

### 3.仕様

| センサタイプ     | サーミスター                                    |
|------------|-------------------------------------------|
| LCD表示範囲    | －40～＋250℃                                 |
| 分解能        | －19.9～＋199.9℃:0.1℃ 左記以外:1℃                |
| 測定精度(本体)   | －40～＋199.9℃:±(0.2℃)<br>＋200～＋250℃:±(1.0℃) |
| 使用温湿度      | 0～＋50℃、70%RH以下(但し、結露のないこと)                |
| 保存温湿度      | 0～＋60℃、80%RH以下(但し、結露のないこと)                |
| 電源         | 単4乾電池×2本                                  |
| 電池寿命       | 1000時間(アルカリ電池、ブザー使用無し)                    |
| オートパワーオフ機能 | あり(60分、解除可)                               |
| 寸法         | 70.0(W)×175.0(H)×40.0(D)mm                |
| 重量         | 約150g(本体のみ、電池含む)                          |
| 付属品        | 防水センサ(標準センサ)、取扱説明書                        |

#### センサ仕様

| 型式       | TS-01WP      | TS-02WP  | TS-03SF   |
|----------|--------------|----------|-----------|
| 測定範囲     | －40～250℃     | －40～250℃ | －40～250℃  |
| 測定精度     | －40～100℃     | ±0.8℃    | ±1.0℃     |
|          | 100.1～150.0℃ | ±1.4℃    | ±1.6℃     |
|          | 150.1～199.9℃ | ±2.3℃    | ±2.8℃     |
|          | 200～220℃     | ±2.5℃    | ±2.8℃     |
|          | 221～240℃     | ±3.0℃    | ±3.2℃     |
| 241～250℃ | ±4.0℃        | ±4.2℃    |           |
| 温度センサ素子  | サーミスタ        |          |           |
| センササイズ   | φ2×150mm     | φ3×150mm | φ16×100mm |
| 防水性      | IPX7準拠       |          | 防水無し      |

### センサコードの使用について

#### 危険

センサの故障(断線)の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重たい物を置かないでください。

### センサについて

#### 危険

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定るとき、無理にセンサを刺し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。  
センサのステンレス部先端は、固形物に刺し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属の保護キャップをはめて保存してください。

#### 警告

センサのステンレス部以外は水や蒸気等につけてご使用されるとセンサ内部に浸透し、故障の原因となります。

#### 警告

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周辺が熱くなることがあります。また、温度の計測範囲はセンサのみに適用されます。グリップやケーブル類は、特に表記がない限り70℃以上の温度下で使用しないでください。

### 防水について

#### 警告

本体は防水構造なので濡れた手でのご使用や水洗いする事はできませんが、水に浸すような使用はおやめください。故障の原因となります。

### 4.電池の挿入

電池は単4乾電池2本をご用意ください。まず本体を裏返し本体裏にある電池蓋のネジ3本をドライバー等で外します。本体から電池蓋を外し、新しい電池を極性に注意して装填して下さい。電池装填後は電池蓋を元に戻し、3本のネジをもとの通りにしっかりと締め直してください。

電池交換後は時計をはじめとする設定がクリアされてしまいますので、新たに設定をしておってください。

長期間本器を使用しない場合は本体から電池を取り外してください、液漏れの原因となります。

### 5.電源のON/OFF

#### (1)電源ON



ボタンを約2秒間押し続けると、電源がONします。ここでLCD表示が全点灯し表示のチェックができます。(ボタンを押し続ける事によりLCD表示の全点灯時間を延長する事ができます)

#### (2)電源OFF



ボタンを約2秒間押し続けると、電源がOFFします。

6.測定機能

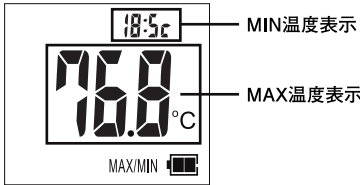
センサを測定物に当てて温度測定を行います。測定した温度はデータ表示部に表示されます。

- (1) ホールド表示  
測定値を一時的に保持する事ができます。表示を読み取る時等に便利です。

 ボタンを押すとデータ表示部に  が点灯し、測定した温度をデータ表示部に保持する事ができます。もう一度ボタンを押すと、データ表示部の  が消灯し保持状態が解除されます。

- (2) MAX/MIN表示  
電源投入後から測定した温度の最大値と最小値を表示する事ができます。

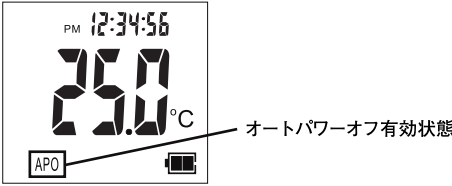
 ボタンを押すとデータ表示部に MAX/MIN が点灯し下記の様に最大値と最小値を表示する事ができます。もう一度ボタンを押すと、データ表示部の MAX/MIN が消灯し通常の温度測定状態に戻ります。また何もせずに5秒経過しても通常の温度測定状態に戻ります。



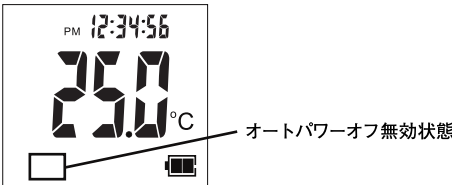
 ボタンを押すと表示されているMAX/MINのデータがクリアされ“—.—”表示となり3秒間経過後に通常の温度測定状態に戻ります。

7.その他の機能

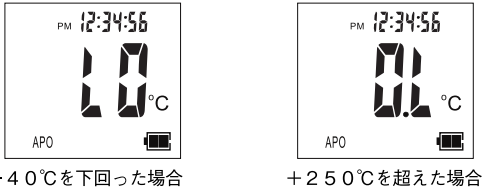
- (1) オートパワーオフ機能  
オートパワーオフ機能が有効の場合は何も操作しない状態が60分続くと、自動的に電源をOFFします。



  電源OFFの状態から、「POWER」ボタンと「HOLD」ボタンを同時押しするとオートパワーオフ機能を無効にすることができます。

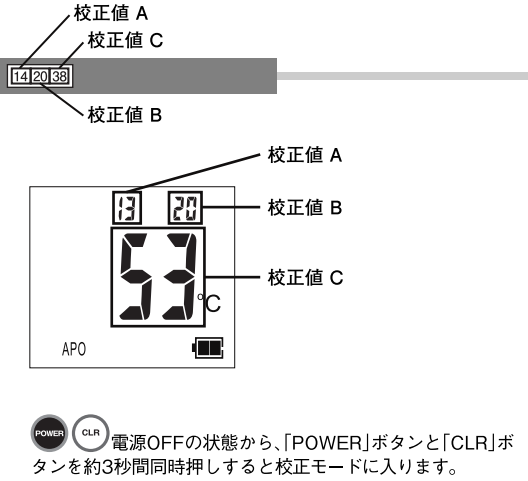


- (2) オーバーフロー表示  
測定表示範囲を超えた場合、以下のメッセージを表示します。



- (3) バッテリー残量表示  
バッテリーの残量に応じて表示が変化し、おおまかな稼働時間を判断する事ができます。
-  状態1：バッテリー残量が十分な状態。
-  状態2：バッテリー電圧が2.6V以下となった状態。
-  状態3：バッテリー電圧が2.3V以下となった状態。

- (4) 校正モード  
センサ部の故障や測定種別に応じてセンサのみを交換した場合、校正を実施する事により保証された測定精度を保つ事ができます。(予め温度計本体に添付されていたセンサについては校正の必要はありません)
- センサの校正値についてはセンサのグリップ部分に記載されています。



  ボタンを押す事で点滅している箇所の校正値を設定する事ができます。ボタンを長押しする事で設定値を早送りする事ができます。

 ボタンを押す毎に設定する箇所を【校正値A】⇒【校正値B】⇒【校正値C】に移動する事ができます。【校正値C】の次は【校正値A】に移動します。選択されている項目は点滅しています。

 全ての校正値入力完了後「POWER」ボタンを押すと、校正モードが終了し通常の温度測定モードとなります。